

上十三 下北

テープカットで開設を祝う関係者

看護学部新たな拠点に

八学大むつ下北キャンパス

関係者開設祝う

むつ

むつ市小川町の八戸学院大むつ下北キャンパスで26日、開設セレモニーが行われた。関係者約50人が、新たな学びの誕生を祝福し、地域医療を支える人材の育成に期待した。

むつ下北キャンパスは、看護師不足を解消しようと、市が大学側に働きかけ設置が決まった。初年度は11人が入学。週3回はむつ下北キャンパス、週2回は八戸市のキャンパスにバスで通い講義を受けている。

セレモニーで小林真学長は「地域医療のために活躍する日を迎えられるよう頑張してほしい」と激励し、学生代表の越膳ルル花さん(18)が「地元で看護を学べることに誇りを持ち、充実した学生生活を送ります」と決意。関係者がテープカットを行い、開設を祝った。

(佐藤航)